

2025 年度国際機関幹部候補職員派遣
募集要項

(国連事務局管理戦略・政策・コンプライアンス局人的資源部(UNDMSPC/OHR))

2025 年 5 月 19 日
外務省国際機関人事センター

外務省では、国際機関において将来幹部職を担い得る日本人職員を派遣する事業を実施しています。

1 制度趣旨

国際機関幹部候補職員派遣は、一定期間以上の特定の職務経験を有するミッドキャリアの日本人の方で、将来的に国連等の国際機関における幹部ポスト(D1 以上、国連以外の機関においては同等のレベル)を担い得る方を国際機関職員として派遣する事業です。本事業によって国際機関職員として派遣される方は、派遣先国際機関での職務遂行を通じ、幹部となるために必要な知識・経験を積むとともに、派遣終了後も国際機関におけるキャリアを積み増し、将来、幹部ポストを獲得することが求められています。

(注:若手職員への応募については、[JPO 派遣制度](#)及び[国連事務局 YPP](#)を参照ください。)

2 募集対象ポスト

募集対象ポストは次のとおりです。募集要件の詳細は Job Description を熟読の上、応募してください。(Job Description はポスト名をクリックいただくとご覧いただけます。)

部署名:国連事務局管理戦略・政策・コンプライアンス局人的資源部(UNDMSPC/OHR)

ポスト名称	レベル	任地	任期	学歴	職歴	言語
Human Resource Officer	P4	ニューヨーク (米国)	1 年 (更新可) (注 1)	修士号等	人的資源管理やアドミニストレーション部門等における 7 年以上の経験及び政府機関を含む幅広い関係者との連携強化における 2 年以上の経験	英語 (高い日本語能力があれば望ましい)

(注 1)派遣期間は 1 年間ですが、勤務実績等に応じ、最長 1 年間の任期更新が可能です。

3 応募資格

以下の条件をすべて満たすこと。

- (1) 将来にわたって国際機関で勤務する意思を有すること
- (2) 将来的に国際機関幹部ポストを獲得するために努力する意思を有すること
- (3) Job Description に記載された条件を満たしていること
- (4) 日本国国籍を有すること(注 2)

(注 2)外国の国籍も有する状態にある方は、[日本の国籍法が要請する手続](#)を適切に行う必要があります。

4 選考方法

国連事務局による審査

※外務省による審査はなく、審査は全て国連事務局が実施します。

※審査に関する連絡は、審査対象者に対して国連事務局から行われます。

5 応募方法

- (1) 下記サイトの「Apply Now」から応募してください。

<https://careers.un.org/jobSearchDescription/255721?language=en>

※外務省では応募を受け付けていません。

- (2)応募締切

2025 年 6 月 20 日(金)(米国東部標準時)

6 注意事項

●派遣先における処遇

国連事務局と雇用契約を交わし、国連事務局の P4 職員として勤務します。職員規則、給与額、各種手当等は国連の定めによります。契約期間は 1 年間ですが、国連事務局からの要請により 1 年間更新することが可能であり、通算 2 年間勤務することを想定しています。

●合格後の手続き

合格された方は、国連事務局との間で着任のために必要な手続を迅速に進め、可及的速やかに着任することが求められています。

●日本以外の国の永住権等を有することによる課税について

国連関係機関の職員の給与に対して、一部の日本以外の国の永住権等を有していることにより当該国の所得税等が課税される場合があります。国際機関幹部候補職員派遣による費用からは当該課税部分の負担はされないため、当該課税が発生した場合は全額自己負担になります。

7 個人情報保護

応募及び応募書類については、国連事務局の内規に従い国連事務局により厳正に管理されます。

※外務省において応募や応募書類に記載された情報を取得した場合には、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律等に基づき、厳正に管理します。また、外務省において取得した個人情報は本件派遣以外の目的で使用することはありません。

以上